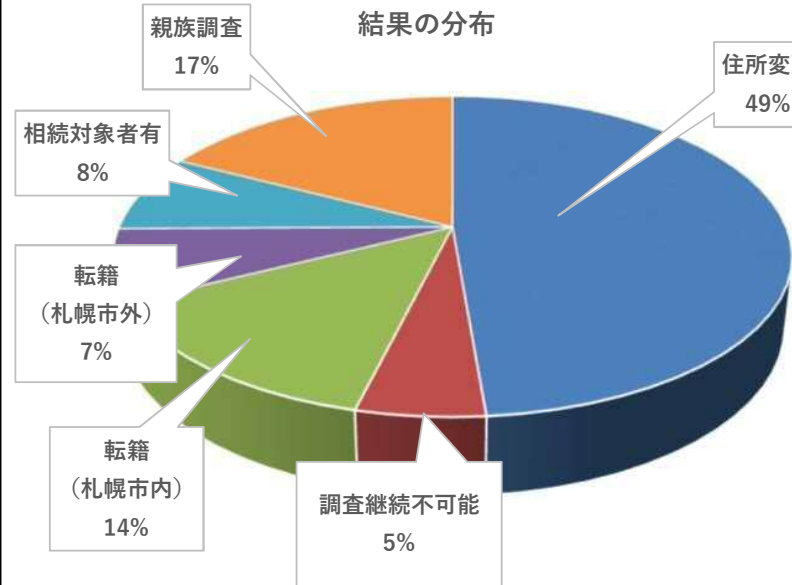


1 市営霊園及び旧設墓地の無縁墓への対応 ～ 令和3年度の使用者特定調査(戸籍調査)の結果 ～

令和3年度は、郵便物の返送等により無縁化の疑いのある使用者に対する戸籍調査を延べ件数11,160件実施。

戸籍調査の結果	割合	結果の内容	今後の対応
住所変更	49%	札幌市に届けている住所地から転居し、住所変更の届出が無かったもの	看板設置対象 手続案内文送付
調査継続不可能	5%	札幌市に届けている本籍地に戸籍が無かったもの	看板設置対象
転籍(札幌市内)	14%	本籍地を変更(札幌市内)しているが届出のないもの	戸籍調査の継続
転籍(札幌市外)	7%	本籍地を変更(札幌市外)しているが届出のないもの	戸籍調査の継続
相続対象者有	8%	使用者は死亡しているが、同一戸籍に生存している親族が確認できたもの	看板設置対象 手続案内文送付
親族調査	17%	使用者が死亡しており、同一戸籍に生存している親族が確認できない、もしくは親族が不明なもの	親族の戸籍調査の継続
合計	100%	※ 令和3年度の調査着手件数 11,160件	

戸籍調査の結果は、一部推計を含む

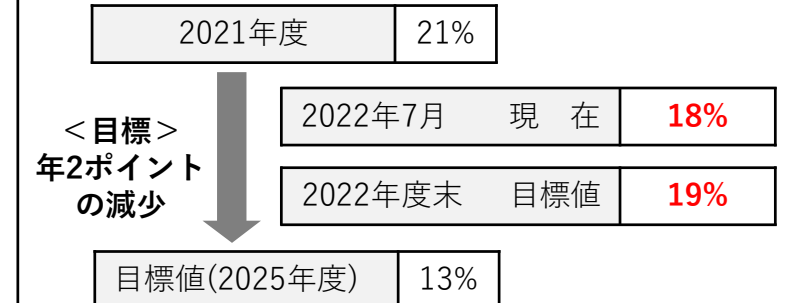


戸籍調査後の市の取組による結果の一例

看板設置数	139件	→	相続・住所変更 手続済み件数	24件
住所変更手続 依頼文送付件数	730件	→	手続済み件数	376件

無縁化疑い数	解消数	解消割合	
当初(a)	⇒ 現在(b)	(c=a-b)	(d=c/a)
10,042区画	8,403区画	1,639区画	16%

【運営計画成果指標】47,565区画に占める無縁墓及び無縁化疑いの墓の割合



2 市営霊園の新たな管理料制度に関する取組 ～ 使用開始から20年を経過(基準日を令和8年4月1日と想定)する墓地使用者数 ～

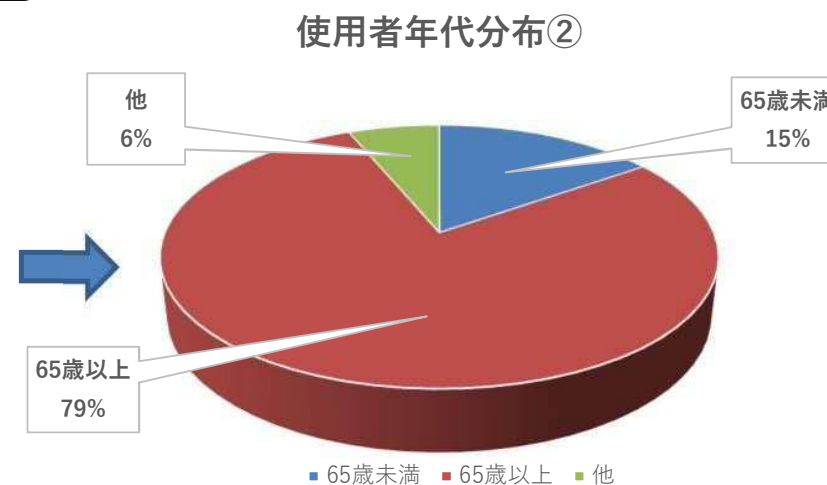
	①墓地使用者数 【R4年(2022年)6月時点】	②R8年度(2026年度)時点で20年経過する使用者数	③R9年度(2027年度)時点の20年経過使用者数	④R10年度(2028年度)時点の20年経過使用者数	⑤R11年度(2028年度)時点の20年経過使用者数	⑥R12年度(2029年度)時点の20年経過使用者数	⑦R13年度(2030年度)時点の20年経過使用者数
霊園	40,372人	39,286人 (①の97.3%)	→	39,612人 (326人増)	→	→	39,752人 (140人増)

墓地返還に伴う使用者の減少や、再公募による使用者の増加はないものとして試算

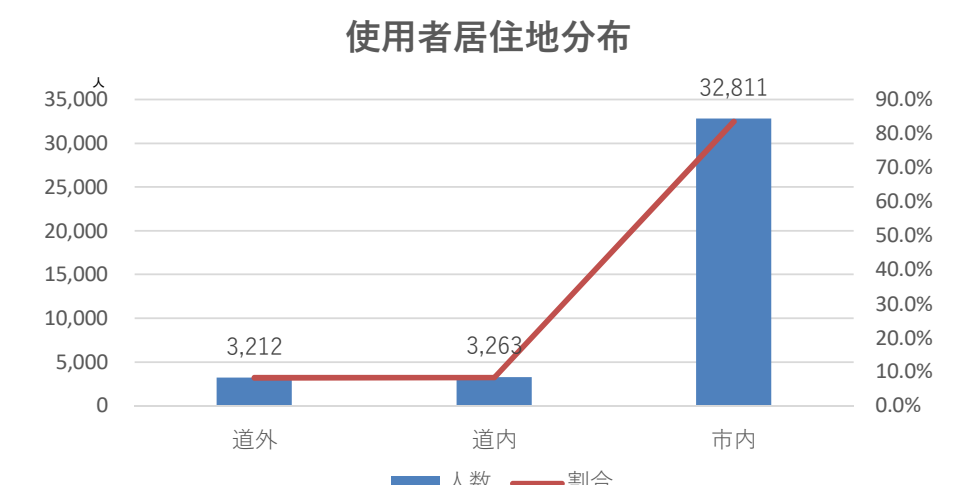
令和8年4月に20年経過する使用者、39,286名の年代・居住地分布



平均年齢は78歳



8割が65歳以上



市内が8割